

## ■ 京都地盤研究会 ■

### 第54回研究会開催案内

「元気の出る話題 パート2」をメインテーマとして開催してきました平成25年度の研究会も、今年度の最終の案内となりました。今回は下記の3つの演題で企画しました。東北大震災の被害で、浦安市等で地盤の液状化が戸建て住宅分野で大きな問題となりました。液状化の発生の診断には表層地盤の調査が鍵となります。表層地盤の調査法にはいろいろな技術開発が試みられていて、それらの調査法の特質を検討する一斉試験等の取り組みも進められています。表層地盤の適切な診断を目指し、国交省の支援を受けて表層地盤の一斉調査に取り組まれている大阪市立大学の大島昭彦先生に表層地盤調査法の現状や最新技術、課題について、直接講演いただきます。

土木の分野では、設計や施工における三次元化技術を活用するCIMの導入が大きな話題となっています。従来のCADを用いた二次元の世界から、現場の構造物を三次元的に立体視する3Dプリンターの導入の時代に入ろうとしています。この分野で先端的に取り組まれているイエイリ・ラボの家入龍太社長より、第50回研究会でのBIMについての講演に続いて3Dプリンターの現状と今後の動向について講演いただきます。

また、地元の話題として、天ヶ瀬ダムの再開発について、再開発が企画された背景や計画の内容から、取り組まれている工事の概要について、責任者の立場で担当されている琵琶湖河川事務所の塚原隆夫所長より、直接講演いただきます。

土木技術者にとって興味ある話題の講演会であり、多くの方々の参加をお待ちしております。今回の講演会は、土木学会CPDプログラム及び土木施工管理技士会CPDSプログラムです（登録申請中）。

#### 記

主 催：一般財団法人 地球システム総合研究所

後 援：京都府土木施工管理技士会

日 時：平成26年1月30日（木） 午後1時30分～5時10分

場 所：京都大学楽友会館 2F 講堂（京都市左京区吉田二本松町 TEL 075-753-7603）

定 員：100名

参加費：資料代2,000円（法人・一般会員は年会費に含まれています）

#### 【内容・講師】

- 13:30～13:35 開会挨拶  
京都地盤研究会会長 大西有三  
（関西大学特任教授・京都大学名誉教授）
- 13:35～14:45 「表層地盤調査の最新技術と課題」  
大阪市立大学大学院工学研究科 教授 大島昭彦
- 14:55～16:05 「3Dプリンター活用の現状と展望」  
株式会社 イエイリ・ラボ 代表取締役 家入龍太
- 16:15～17:10 「天ヶ瀬ダム再開発事業について」  
国土交通省 琵琶湖河川事務所 所長 塚原隆夫
- 17:10～ 閉会挨拶  
京都地盤研究会顧問 安田勝美

申込み方法：平成26年1月23日（木）までに別紙FAX用紙に、申込み代表者名、参加者氏名、勤務先所属等を記入の上、事務局までお申し込み下さい。

申 込 先：財団法人地球システム総合研究所内 京都地盤研究会 宛

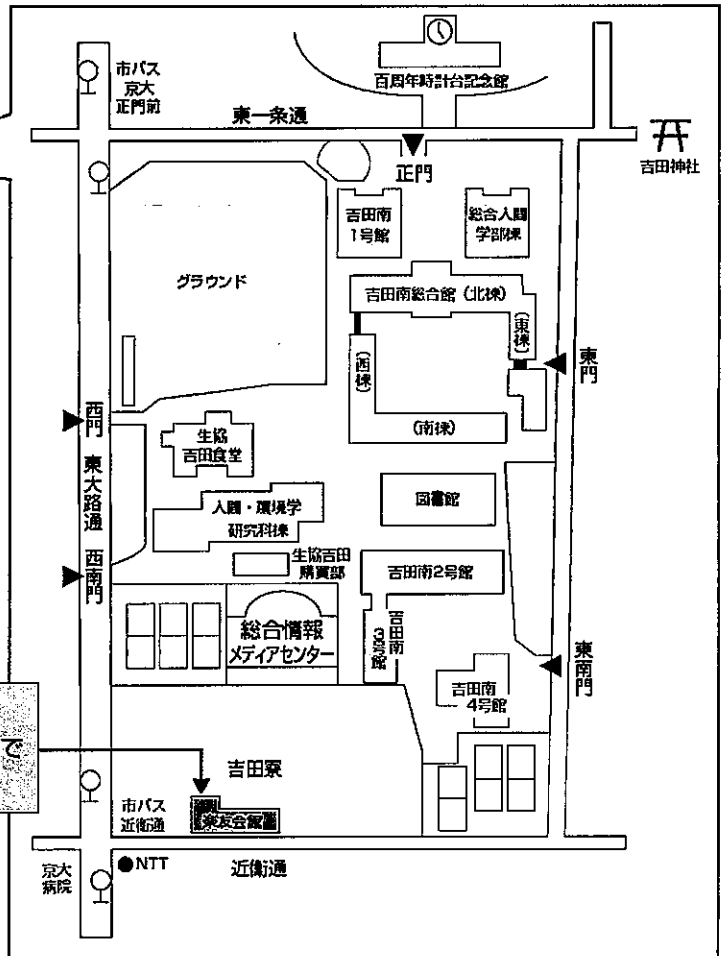
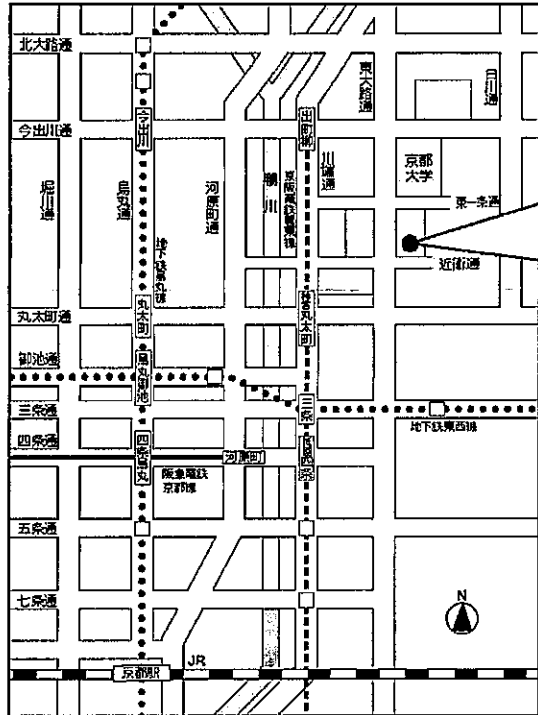
（TEL: 075-256-4322 FAX: 075-256-4330）

（お願い：事務局にはスタッフが常駐していません。ご用の場合は、080-5632-2278（事務局担当代表幹事 安川）まで連絡下さい）

# 京都大学楽友会館案内図

京都市左京区吉田二本松町 TEL 075-753-7603  
 (東大路通り近衛交差点東入る50m北側)

## — 近辺地図・構内図 —



今回はこちら  
**京都大学楽友会館2F**で  
 開催いたします。

主要鉄道駅	系統	経由・行き先	下車地		
JR/近鉄：京都駅	市バス京都駅前D2のりば206系統	東山通・北大路バスターミナル	近衛通		
阪急 河原町駅 京阪 祇園四条	市バス四条河原町	201系統 祇園・百万遍			
	市バス京阪四条	31系統 東山通 高野・岩倉			
地下鉄	烏丸線：今出川駅	市バス烏丸今出川駅前		201系統 百万遍・祇園	
		東西線：東山駅		市バス東山三条	201系統 百万遍・千本今出川
	京 阪			出町柳駅	市バス出町柳駅前
		神宮丸太町駅			当駅下車北東へ徒歩15分
		201系統 祇園・みぶ			

